



令和5年3月2日  
3月特別号

12月に行いました学校教育に対するアンケートにお答えいただきありがとうございました。また、児童に対しても同様にアンケートを実施しました。その両方の結果がまとまりましたのでお知らせします。

前期同様、児童アンケートは20項目、保護者アンケートは17項目です。そのうち、児童・保護者共通11項目と児童9項目、保護者6項目について、結果を考察しました。また、保護者アンケートでは、皆様からのご意見、ご感想もいただきましたので、そのことに対する学校の考えも載せてあります。

皆様からの貴重な評価やご意見を真摯に受け止め、学校運営の参考にしていきたいと思っておりますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

【評価基準】 A:あてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

※ 分析 ◎よい(A評価70%以上) ○指導に工夫が必要である(A評価50%以上) △改善する必要がある(A評価50%未満)

※ 前回比 増減10%以上↑↓ 増減5%以上↑↓ 増減5%未満は－

☆マークはかほく市共通7項目

| 児童・保護者共通11項目 |     |   | 評価の観点 |  | 分析 | A評価ポイントと前回比 |   |      |       | AB評価ポイントと前回比 |   |      |       | 結果・改善策  |
|--------------|-----|---|-------|--|----|-------------|---|------|-------|--------------|---|------|-------|---|
|              |     |   |       |  |    | R4.12       | 比 | R4.7 | R3.12 | R4.12        | 比 | R4.7 | R3.12 |   |
| 1☆           | 児童  | 学校に行くのが、楽しいですか。   |       |  | ○  | 69%         | － | 65%  | 77%   | 88%          | － | 92%  | 98%   | A評価が少し上がったが、児童のAB評価が下がった。CD評価は児童、保護者ともに7名いる。AB評価が100%になるよう、個別に対応するとともに、日々の児童理解に努め、子どもにとって充実した学校となるよう心がける。 |
| 1☆           | 保護者 | 子どもは、毎日楽しく学校に行っている。   |       |  | ○  | 59%         | － | 57%  | 61%   | 89%          | － | 89%  | 95%   |   |
| 2            | 児童  | 学校や学級で友だちと仲よくしていますか。  |       |  | ◎  | 77%         | ↑ | 71%  | 82%   | 95%          | － | 98%  | 98%   | 児童のA評価が上がったが、保護者のA評価が下がった。今後、学級活動や行事の工夫やのびのびタイムの取組等を通して、温かい人間関係づくりを進めていく。                                 |
| 2            | 保護者 | 子どもには、仲のいい友達がいる。  |       |  | ○  | 60%         | ↓ | 72%  | 70%   | 93%          | － | 93%  | 98%   |   |
| 3            | 児童  | 元気よくあいさつをしていますか。(先生、友達、地域の方)  |       |  | ◎  | 77%         | － | 81%  | 80%   | 95%          | ↓ | 100% | 98%   | 評価が下がった。今後、挨拶の大切さが実感できる取組や児童会での取組を工夫し、進んで明るい挨拶ができるよう指導する。   |
| 3            | 保護者 | 子どもは、明るくあいさつをしている。  |       |  | △  | 48%         | ↓ | 54%  | 52%   | 86%          | － | 84%  | 86%   |   |
| 11           | 児童  | 先生は、いろいろと工夫して分かりやすく教えてくださいますか。  |       |  | ◎  | 90%         | － | 92%  | 90%   | 98%          | － | 100% | 100%  | 保護者のA評価が上がった。今後も児童が主体的にかかわり合って、考えを深める授業づくりを進めていく。   |
| 5            | 保護者 | 子どもは、授業が分かりやすいと言っている。   |       |  | △  | 43%         | ↑ | 37%  | 43%   | 87%          | － | 88%  | 91%   |   |
| 12☆          | 児童  | 自分で計画を立てて、勉強していますか。(家庭で、学年の目標時間を守って、勉強していますか。)  |       |  | ○  | 50%         | ↓ | 55%  | 49%   | 82%          | ↓ | 87%  | 95%   | 児童の評価が下がった。保護者評価も低い。学習習慣の大切さを指導するとともに、身につけていない児童に個別指導していく。  |
| 6☆           | 保護者 | 子どもは、自分で計画を立てて勉強している。(学年の学習時間(学年×10+10分)や時間帯を守って行うなど)                                       |       |  | △  | 6%          | － | 5%   | 16%   | 52%          | － | 51%  | 52%   |   |
| 13           | 児童  | 学校や家庭・地域で、よい言葉づかいをしていますか。   |       |  | ○  | 61%         | ↓ | 74%  | 56%   | 92%          | － | 90%  | 95%   | 児童のA評価が下がり、保護者の評価も低い。授業や挨拶などの言葉遣いは悪くないのだが、友達同士や学校外での言葉遣いに乱れがあり評価が下がったと考えられる。普段から児童の言葉遣いに気を付けていく。          |
| 8            | 保護者 | 子どもは、よい言葉づかいをしている。  |       |  | △  | 11%         | － | 11%  | 10%   | 60%          | － | 64%  | 61%   |   |
| 14           | 児童  | 学校や家庭で、自分の物やみんなで使う物を整理整頓していますか。   |       |  | ○  | 60%         | － | 56%  | 46%   | 84%          | － | 81%  | 97%   | 児童の評価は高いが、保護者の評価が大変低い。学校以外での普段の整理整頓ができていないと考えられるので、学校・家庭と連携した指導が必要である。                                    |
| 9            | 保護者 | 子どもは、身のまわりの整理・整頓ができる。   |       |  | △  | 10%         | ↑ | 5%   | 5%    | 31%          | － | 35%  | 31%   |   |
| 15☆          | 児童  | 毎日、朝ごはんを食べていますか。  |       |  | ◎  | 82%         | ↓ | 89%  | 90%   | 97%          | － | 97%  | 97%   | 児童のA評価が下がった。朝ごはんを食べていない児童は限られている。今後も朝ご飯の大切さについて、保健指導や食育で継続した指導を行い、家庭と連携しながら取り組んでいく。                       |
| 10☆          | 保護者 | 子どもは、朝ごはんを食べて学校に行っている。  |       |  | ◎  | 79%         | － | 80%  | 87%   | 93%          | － | 93%  | 97%   |   |
| 16           | 児童  | 自分のできるお手伝いやボランティア等に取り組んでいますか。   |       |  | △  | 48%         | ↓ | 54%  | 54%   | 79%          | ↓ | 84%  | 97%   | 児童の評価は下がり、保護者の評価も低い。「進んで」行動する意識が弱いと思われる。今後、進んでお手伝い等ができるよう家庭と連携して広めていく必要がある。                               |
| 11           | 保護者 | 子どもは、進んでお手伝いをしている。  |       |  | △  | 16%         | － | 17%  | 10%   | 48%          | － | 50%  | 53%   |   |
| 17☆          | 児童  | 将来の夢や目標を持っていますか。  |       |  | ◎  | 76%         | － | 77%  | 77%   | 84%          | ↓ | 90%  | 87%   | 児童のAB評価が下がった。キャリアパスポートを活かしながら、夢を持つことの大切さや目標を達成した時の達成感などを味わわせる取組を進めていく。                                    |
| 12☆          | 保護者 | 子どもは、将来の夢や目標を持っている。   |       |  | △  | 30%         | － | 30%  | 36%   | 71%          | － | 72%  | 61%   |   |
| 20☆          | 児童  | 1日(平日)に平均してどのくらい、メール・ネットをしていますか。ただし、学習に関係する視聴は除く。   |       |  | △  | 44%         | － | 42%  | 48%   | 71%          | ↓ | 79%  | 87%   | 児童、保護者のAB評価がともに下がった。児童評価で2時間以上の児童が、18名いる。学校での指導とともに、保護者との連携が必要である。  |
| 17☆          | 保護者 | 子どもは、1日(平日)に平均してどのくらい、メール・ネット(ライン・ゲーム、動画・Instagram・フェイスブック・ツイッター等)をしていますか。※但し、学習に関係する視聴は除く。 |       |  | △  | 27%         | － | 29%  | 38%   | 60%          | ↓ | 73%  | 72%   |   |

| 児童9項目 評価の観点 |    |   | 分析 | A評価ポイントと前回比 |   |      |       | AB評価ポイントと前回比 |   |      |       | 分析・考察   |
|-------------|----|---|----|-------------|---|------|-------|--------------|---|------|-------|---|
|             |    |   |    | R4.12       | 比 | R4.7 | R3.12 | R4.12        | 比 | R4.7 | R3.12 |   |
| 4           | 児童 | 仲よく協力して、ふれあい班活動(行事や給食・そうじ)ができましたか。                        | ◎  | 85%         | — | 83%  | 92%   | 96%          | — | 100% | 100%  | A評価85%、AB評価96%と良好である。   |
| 5           | 児童 | 学級園やプランターの世話、金津の森での体験活動、生活・総合の学習などとおして、自然や環境のことを大切にしましたか。 | ◎  | 82%         | — | 79%  | 82%   | 95%          | ↓ | 100% | 98%   | A評価82%、AB評価95%と良好である。   |
| 6           | 児童 | 毎月の生活目標の反省や、セルフチェックカードで、「○」になるようにがんばっていますか。               | ○  | 65%         | ↓ | 76%  | 70%   | 92%          | — | 95%  | 100%  | A評価が下がった。今後、目標をしっかり持たせるとともに、意識の継続を図る。                           |
| 7           | 児童 | 朝学習に、きちんと取り組んでいますか。                                       | ◎  | 82%         | ↓ | 93%  | 95%   | 97%          | — | 98%  | 97%   | A評価が下がった。朝学習がしっかり取り組めるよう工夫が必要である。                               |
| 8           | 児童 | 授業中は、よく考えて発言していますか。                                       | ○  | 68%         | — | 70%  | 61%   | 91%          | — | 92%  | 95%   | A評価68%、AB評価91%と概ね良好である。今後も児童が自信を持って発言できるよう指導を工夫していく。            |
| 9           | 児童 | 先生や友だちの話を最後までしっかり聞いている。(学校集会や行事も含めて)                      | ○  | 65%         | — | 63%  | 67%   | 92%          | — | 95%  | 98%   | A評価65%、AB評価92%と概ね良好である。今後も「あさはよし」の「さ」に重点を置き指導していく。              |
| 10          | 児童 | タブレットを使った学習は楽しいですか。                                       | ◎  | 85%         | ↓ | 90%  | 97%   | 95%          | — | 98%  | 100%  | A評価が下がったが、AB評価は95%と良好である。今後、主体的・対話的で深い学びにつながるICTの効果的な活用を目指していく。 |
| 18☆         | 児童 | 自分には、よいところがあると思いますか。                                      | △  | 44%         | ↓ | 49%  | 56%   | 76%          | — | 76%  | 86%   | A評価が下ががり、4人に1人がCD評価であった。今後、成功体験を積み重ねたり、互いの良さに認め合う場を設定したりしていく。   |
| 19☆         | 児童 | いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。                              | ◎  | 94%         | — | 93%  | 100%  | 97%          | — | 95%  | 100%  | A評価が94%であった。今後も、なぜいじめがいけないのかをしっかりと指導していく。                       |

| 保護者6項目 評価の観点 |     |   | 分析 | A評価ポイントと前回比 |   |      |       | AB評価ポイントと前回比 |   |      |       | 分析・考察  |
|--------------|-----|---|----|-------------|---|------|-------|--------------|---|------|-------|--|
|              |     |   |    | R4.12       | 比 | R4.7 | R3.12 | R4.12        | 比 | R4.7 | R3.12 |  |
| 4            | 保護者 | 子どもには、思いやりの心が育っている。                         | △  | 46%         | — | 49%  | 43%   | 90%          | — | 87%  | 84%   | 言葉遣いや友達関係の項目に関連しており、低下している。道徳の重点目標として全領域で取り組んでいる。  |
| 7            | 保護者 | 子どもは、読書に親しんでいる。                             | △  | 30%         | — | 27%  | 30%   | 52%          | — | 54%  | 64%   | 学校での読書量達成率が高いが、保護者評価は低い。今後、うちどくを啓発し、家庭での読書も増やしていく。 |
| 13           | 保護者 | 子どもは、家で学校のことを話す。                            | △  | 48%         | — | 44%  | 52%   | 85%          | — | 84%  | 85%   | A評価がやや上がった。今後、保護者との密な連絡をするとともに、親子での会話を啓発していく。      |
| 14☆          | 保護者 | 学校便りや学級だより等で、学校の指導方針や子どもたちの様子がわかりやすく伝わっている。 | ○  | 59%         | — | 58%  | 57%   | 100%         | — | 98%  | 100%  | AB評価は100%と概ね良好である。今後も、HPや便り等で丁寧に知らせていく。            |
| 15☆          | 保護者 | 学校における、いじめの防止・早期発見のための取組が伝わっている。            | △  | 49%         | — | 46%  | 49%   | 93%          | ↓ | 98%  | 92%   | AB評価が下がった。今後、取組を確実に行うとともに、学校の方針や取組について、知らせていく。     |
| 16           | 保護者 | 子どもは、下校後や休日にはテレビやゲームばかりに夢中になっていない。          | △  | 2%          | ↓ | 8%   | 7%    | 35%          | — | 32%  | 43%   | 評価が大変低い。時間の大切さや時間の使い方を指導するとともに、視力低下防止の観点からも指導していく。 |

児童評価と保護者評価を比べると、児童評価が高い結果でした。  
前期比較では、児童評価も保護者評価も下がった項目が多くありました。

#### 【児童評価について】

児童評価では、A+B評価（肯定的評価）が90%以上の項目は20項目中13項目となっています。A評価が50%以上の項目は20項目中17項目となっております。「お手伝い」「自分によいところがある」「ネット等の時間」の項目では、A+B評価が80%未満でした。今後、それぞれの取組の改善を図るとともに、C評価やD評価をつけた児童に対して、個別に支援・指導を行っていきます。

#### 【保護者評価について】

保護者評価では、A+B評価（肯定的評価）が90%の項目は17項目中5項目となっています。A評価が50%以上の項目は20項目中4項目となっております。「計画を立てて勉強」「言葉づかい」「整理・整頓」「お手伝い」「ネット等の時間」「読書」「テレビやゲームに夢中」の項目では、A+B評価が80%未満でした。今後、保護者の皆様・地域の皆様と連携しながら、児童が自ら考えて正しく行動できる子を目指して、工夫した教育活動を行っていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

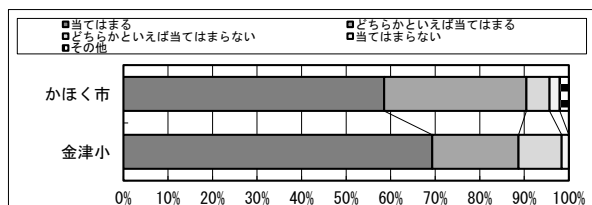
#### 【保護者の皆様からのご意見】

- 防犯パトロールの地図を改善して欲しいです。（曲がり角の目印、直線の場合はどこまで行けば終わりなのか など）この地域に詳しくないためわかりづらいです。今後、地域外の方も転入してくることを考え改善していただけると助かります。 → 地図に目印などを入れるなど、改善します。
- 動画やゲームの時間を1時間15分と決めても、音楽聞いたりして結局はクロムブックを、ずっと見ている。 → 学校でもネット利用について指導していきますので、ご家庭でもルールを守るようお話してください。
- 子供のちょっとした変化や様子を知らせてくださるので、家ですぐに対応できます。安心して、先生にお任せできます。いつもありがとうございます。
- いつもお世話になり、ありがとうございます。

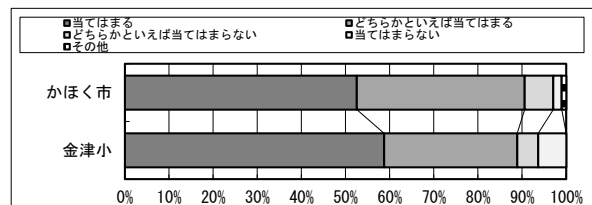
## 令和4年度後期 かほく市共通アンケート結果(かほく市小学校平均と金津小との比較)

かほく市小中学校(小学校6校、中学校3校)では、各学校のアンケートに共通項目(7項目)を設けてあります。以下のグラフは、かほく市小学校6校の平均と金津小学校を比較したものです。

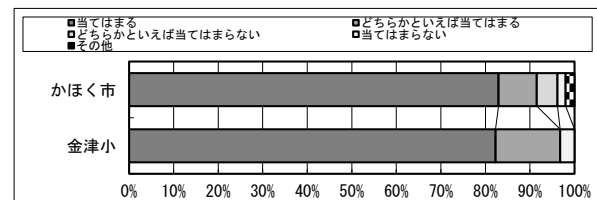
児 童(1) 学校へ行くのは楽しいですか。



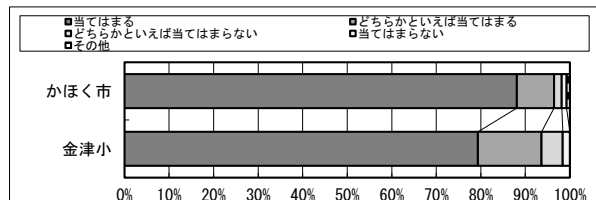
保護者(1) お子様は、学校へ行くのが楽しいと言っていますか。



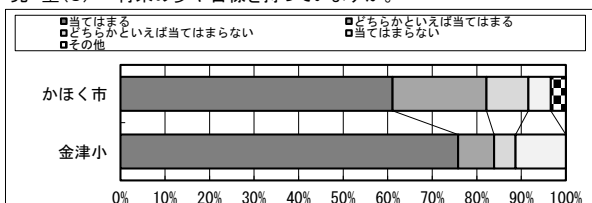
児 童(2) 朝食を毎日食べていますか。



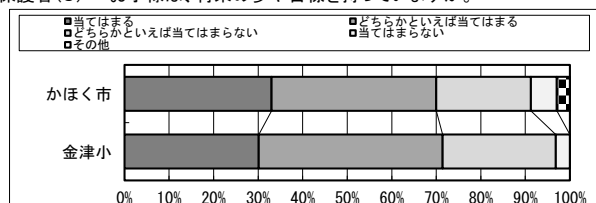
保護者(2) お子様は、朝食を毎日食べていますか。



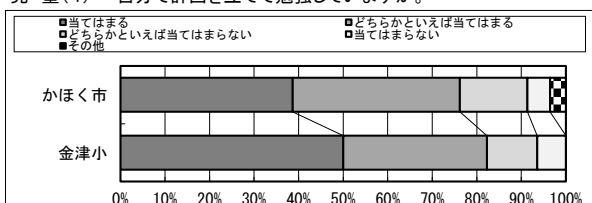
児 童(3) 将来の夢や目標を持っていますか。



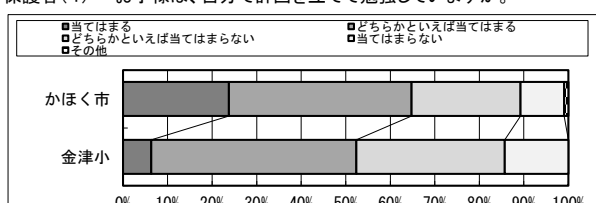
保護者(3) お子様は、将来の夢や目標を持っていますか。



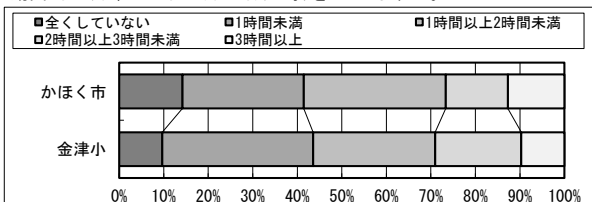
児 童(4) 自分で計画を立てて勉強していますか。



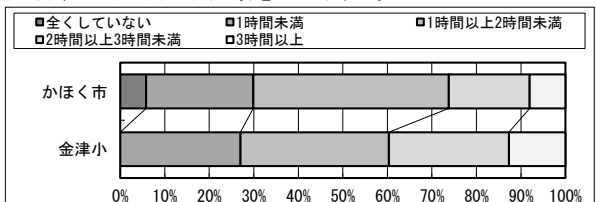
保護者(4) お子様は、自分で計画を立てて勉強していますか。



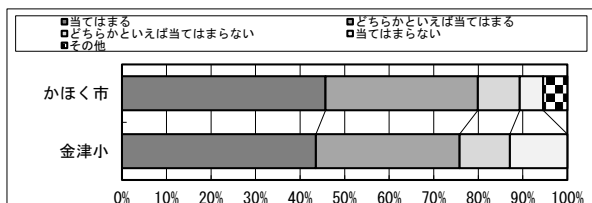
児 童(5) 1日(平日)に平均してどのくらいメール・ネット(ライン・ゲーム・動画・Instagram・フェイスブック・ツイッター等)をしていますか。



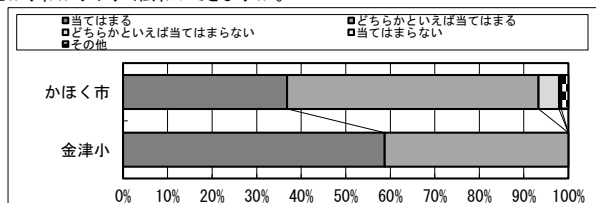
保護者(5) お子様は、1日(平日)に平均してどのくらいメール・ネット(ライン・ゲーム・動画・Instagram・フェイスブック・ツイッター等)をしていますか。



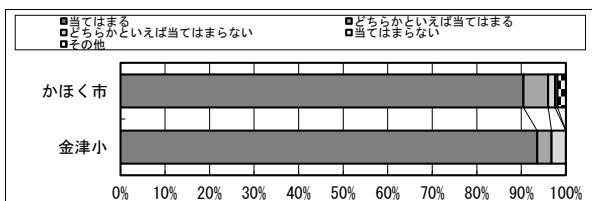
児 童(6) 自分には、よいところがあると思いますか。



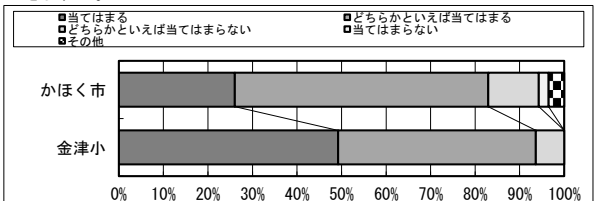
保護者(6) 学校だよりや学年だより等で、学校の指導方針や子どもたちの様子などが、わかりやすく伝わってきますか。



児 童(7) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



保護者(7) 学校における、いじめの未然防止や早期発見のための取組が伝わってきますか。



### 【かほく市共通アンケート結果から】

児童評価では、A評価は7項目中4項目、AB評価（肯定的評価）は5項目でかほく市の平均を上回っています。特に、「夢や目標」「計画を立てて勉強」「いじめはいけない」の項目は、評価が高くなっています。

保護者評価では、A評価は7項目中3項目、AB評価（肯定的評価）は7項目中3項目でかほく市の平均を上回っています。特に、「学校の様子が伝わる」「いじめ対策の取組が伝わる」の項目は、評価が高くなっています。

### 【学校運営協議会にて】

学校運営協議会（書面開催）で運営委員の方々からは、アンケート結果等をもとに、学校運営に関してのご意見をいただきました。

- 委員 ・全体的に評価が下がっているのはどうしてか。
- 学校 ・外部から来た先生は、児童についていつもほめてくれる。自分で考えさせる取組を行い、児童に身についてきている。しかし児童自身の評価は低い。
  - ・特に、「学校が楽しくない」と答えた児童が増えたこと、「自分にはよいところがある」について、評価が市の平均よりも低いことが気になっている。
- 委員 ・全員が主役になりやすい人数の学校だから、自己アピールが苦手な子は低めに評価を付けてしまうのでは。いいことをしたらシールを貼っていくなどの目に見える取組をしていくと、「自分はすごい」と思えるようになるのでは。また、親が求める水準が高いことも要因にあると思う。家庭でもほめていくことが大切だが、親も共働きで忙しくて余裕がないのかもしれない。
  - ・ただほめるのではなく、本人が「がんばった」と思った瞬間や、本人が気づいていなくてもすごいことをできているときにすぐほめることが大切。親も教員も、ほめるセンスを磨く必要がある。
  - ・家での姿を学校と共有したらいい。家での児童のいいところを共有する場がない。「地域の方より」という形で朝の放送などでいいことを伝えるなどの取り組みをしてはどうか。
  - ・見守り隊の人たちなど地域の人たちにも児童の良いところを見つけたら学校へ報告してもらったらいいのでは。

## 成長した子どもたち

